

# 希望の火 ガザ人道支援プロジェクト

## — 今、あなたの力が必要です —

ガザで続く人道危機。私たちは、現地の子どもや家族に清潔な水、食料、冬用衣類、教育支援などを直接届けています。

「無力だ」と感じていませんか？

今この瞬間、あなたにもできることがあります。

1つの寄付が命を救い、未来への希望を生み出します。

---

## ガザの現状と私たちの支援

長引く戦闘により、ガザは深刻な人道的危機に直面しています。

2024年8月、私たちは緊急支援プロジェクトを開始しました。現地医師のフサム医師や、避難直前まで現地ガザで支援を行っていたアハメッドと連携し、本当に必要とされている人々へ支援を届けています。

主な支援内容：

- 飲料水の提供
- 冬用衣類・テントカバー
- 食料支援
- 子どもの教育・心理ケア活動

 実績報告 支援合計: 12,212USD (約1,800,000円)

【2024年8月～10月】

-  飲料水支援: \$5,212  
→ 6つの難民キャンプ、7,400人(半数は子ども)に提供



【2024年11月】- カンユニス、デル・アルバラキャンプ

-  おむつ26パック: \$800
-  子ども34人分の冬服: \$1,000



【2024年12月】

-  教育用品と文房具: \$2,000 - デル・アルバラキャンプ



【2025年1月】

- 🎨 150人の子ども対象:教育・レクリエーション活動+食料パッケージ  
:\$1,600 - カンユニス日本人地区キャンプ
- 🧥 ガザ市の子ども50人に冬服提供:\$800



【2025年4月】

- 🇸🇦 15家族に食料パッケージ:\$800

## 急増する支援ニーズ

ガザでは物資不足により、

- 食料はほぼ入手不可能
- 冬用テント1張りで約**3,000**ドル

だからこそ、1回のご寄付でできる限り多くの命を守ることを重視し支援内容を決定しています。

## 活動の様子(動画)

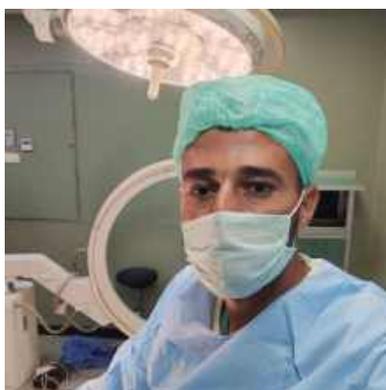
-  [飲料水プロジェクト](#)
-  [子ども向けワークショップ・教育支援](#)

## 私たちのチーム



アハメッド・フレナ

ガザ出身のアートセラピスト。2024年4月にカイロへ避難しながらも、現地と密に連絡を取り合い、被災者の心理的支援と物資配布の調整を担当。(希望の火プロジェクトメンバー)



フサム医師

ガザ北部出身の形成外科医。2024年以降、デイル・アルバラのアル・アクサ病院にて、避難民を含む多数の負傷者の治療に従事。

## 今すぐ支援する

あなたの寄付が、命をつなぎます。寄付フォームから、ご支援をお願いいたします。

 [\[寄付する\]](#)

 [\[マンスリーサポーターになる\]](#)

 [ご支援・お問い合わせ](#)

支援内容についてのご質問・団体との提携などもお気軽にお問い合わせください。

 [メールアドレス] [info@earthcaravan.jp](mailto:info@earthcaravan.jp)

 [団体ウェブサイトURL] <https://www.earth-caravan.com/index.php>